



Innovation for the Rotary club ロータリーに新風を

東日本大震災の支援とともに重要キャンペーンは「ラオスの国際社会奉仕事業」と「タバコの害」です。炭谷亮一

「タバコの真実」その38 2011. 6. 30. 村田祐一



禁煙を勧めるときはやさしく！病人に接するがごとく。

まず、ニコチンについて再度勉強しましょう。以下ウイキペディアを参考にしました。

ニコチン (nicotine) はアルカロイドの一種であり毒物および劇物取締法に毒物として指定された物質である。天然由来の物質であり、即効性の非常に強い神経毒性を持つ。半数致死量は人で0.5mg~1.0mg/kgと猛毒で、その毒性は青酸カリの倍以上に匹敵する。ほぼ全ての生物に対して毒性を発揮する為、殺虫などの用途で使用されている。しかし人間に対しても毒性を発揮する為、近年は害虫などに対してのみ選択的に毒性を発揮するよう改良されたネオニコチノイドなどが開発され使用されるようになった。ニコチンは主に中枢神経および末梢に存在するニコチン性アセチルコリン受容体に作用することで薬理作用を表す。そのうち、特に依存性の形成に関与する部位として中脳辺縁系のドーパミン神経系が挙げられる。このドーパミン神経系は「報酬系回路」として知られており、快の感覚を個体に与えるため、強化行動をひき起こす。この中脳辺縁系のドーパミン神経の興奮を介した依存性の形成メカニズムは他の依存性薬物(コカイン、ヘロイン、アンフェタミンなど)と同じとされるが半数致死量の低さと他細胞系への薬理作用の点から、麻薬とはされておらず、毒物に指定されている。末梢においては、中枢神経からの間接的な作用と、末梢のニコチン性アセチルコリン受容体に作用することで毛細血管を収縮させ血圧を上昇させ、縮腫、悪心、嘔吐、下痢などをひき起こす。中毒性があり、通常量でも頭痛・心臓障害・不眠・苛立ちを感じるなどの症状、過量投与では嘔吐、振戦、痙攣、死亡を起こす。乳幼児ではニコチン量で10~20mg(タバコ0.5-1本)、成人は40~60mg(2-3本)を、直接、溶液で飲下した場合に急性中毒に達する(急性致死量)。軽症では嘔気やめまい、脈拍上昇・呼吸促進などの刺激・精神の脱抑制や興奮症状がみられる。重くなると、徐脈・けいれん・意識障害・呼吸麻痺などの抑制症状が見られる。嘔吐は10~60分以内、中毒症状は2~4時間の間にほとんど現われ、誤食による中毒症状の出現頻度は、軽い症状も含めて14%程度とされる。

以上からお判りのようにタバコが止められないのは「褒賞系回路」が働き麻薬作用によるものだとご理解していただけでしょうか。それゆえ病人に接するように禁煙を勧めなくてはいけないのです。ニコチンの毒性が青酸カリの倍以上とは改めて驚きですね！！1年間「タバコの真実」読んで頂きありがとうございました。今後は臨時便で掲載していく予定です。

2010 ~ 2011

(役員) 会長：藤間勘菊 エクト：西村邦雄 副会長：北山吉明 幹事：宮永満祐美 副幹事：上杉輝子

前会長 村田祐一 会計：竹田敬一郎 SAA：永原源八郎

(理事) クラブ管理運営委員長：水野陽子 副：二木秀樹(親睦：上杉輝子 プログラム：魏 賢任

SAA：永原源八郎 ニコニコ：二木秀樹 友好・クラブ細則：井口千夏 奉仕プロジェクト委員長：吉田昭生

副：魏 賢任(職業：申 東奎 社会：野城 勲 国際：木村幸生 ラオスITセンタープロジェクト：炭谷亮一)

会員組織委員長：金沂秀 副：杵屋喜三以満 (会員増強：金沂秀)

ロータリー財団委員長：木場紀子 副：東海林也令子(ロータリー財団・米山：吉田昭生 年次寄付：藤間勘菊)

広報委員会委員長：多田利明 副：北山吉明・土田初子(広報：東海林也令子 ロータリー情報：土田初子

会報：石丸幹夫) PETS・地区協議会実行委員長：北山吉明 副：多田利明、宮永満祐美、井口千夏

理事：常任理事：石丸幹夫

★太字：理事役員

例会場 ホテル日航金沢 5F 〒920-0853 金沢市本町 2-15-1 T076-234-1111 例会日時 木曜日 19:00

事務室 ライブ1ビル 2F 〒920-0852 金沢市此花町 3-2 T262-2211 F262-2241 (事務局) 相川晶代

E-mail khrc@quartz.ocn.ne.jp

ホームページ URL http://www17.ocn.ne.jp/~hrc/

事務局執務時間 月火水金 10:00 ~ 16:00 木 15:00 ~ 20:30 休憩時間 12:00 ~ 13:00 休日 土日祝日



例会優り

608回

ホテル日航 5F
2011 6.23 (木)

出席率 21/38 55.26%
5月修正出席率 86.28%

点 鐘

SONG それでこそロータリー
四つのテスト

藤間勸菊会長挨拶： 私のこ
でのお役目は今日が最後でござ
います。次は壽屋さんでご苦勞
さん会でございますのでチョッ
ト胸につまる思いでございます。
皆様のおかげでこの一年過ごせ



ようこそロータリーへ

新 入 会 員



林 克吉 様

HAYASHI KATSUYOSHI
会員 No76
入会 H23.6.2 (2011)
S53.10.21 生 男

職業分類：不動産業
株式会社 インサイト
社長 CEO

事業所〒 920-0024 金沢市西念 4-24-26 マイコ
ンビル 2F TEL076-234-0303
FAX 076-234-0403

住所 富山市八尾井田 49-6

推薦人：魏賢任会員、石丸幹夫会員

たのではないかと思います。本日の北国新聞の時鐘をお読み
になった方はいらっしゃるでしょうか？前田利久は利家の兄
さんですが、信長の命令で家督を利家にゆずりました。利久
のお墓は野田山の山頂近くにあり、利家の墓の上にあると言
うことはいかに利家が兄を尊敬していたかの証拠です。現在
の政府の権力争いを見るときもいろいろ感じさせられます。

この一年間、私は素晴らしい幹事に恵
まれ、クラブも一つになって皆様に支
えられてきました。感謝にたえません、
有り難うございました。

ゲスト (卓話者) 田代 健 様
(アクト事業協同組合 代表理事・
(株)ゼンシン 代表取締役)

ビジター 林 博道氏 (清水中央 RC)

皆様、今晩は清水中央 RC の林
と申します。実はこの7月から片町の赤
玉さんの昼間の時間とその加工工場をお
借りしまして、4月から障害者の福祉事業をやることになりま
した。私も静岡の方で福祉事業をやっていました。静岡と小
松空港が繋がったので、知事や議員も石川県との交流を深めようと企画しましたが、航空便がなくなってしまい
まして残念です。この街、食べ物、人柄にも魅力が沢山あります。今日は中央のメンバーにも百万石クラブへ行き
ますと言って来ましたので、またこのメンバーもおじゃまするかも知れません。よろしく願いいたします。



林 博道氏



幹事委員会報告：

宮永満祐美幹事：

地区大会事務所
は 221-9711 です。7/1 に地区大会の案内を全クラブにお送りする
予定です。今会長のお話を聞いて「私の幹事報告も最後だなあ」
と思いました。一年間どうも有り難うございました。
マラソンの参加賞がきています。まだの方は持って行って下さい。
もしなければ「モップです。年忘れ例会の景品で良いでしょうか」
それから 林博道さん (清水中央 RC) は私の学校のお友達の
「赤玉」専務のお友達です。



食事と歓談

上杉輝子親睦委員長： 例年の主計町の川床の会の出席お願いいたします。土曜日にしました。
7月半ばまでに欠席をお願いします 7/30 (土) 18:15 から約 1 時間ほどです。回覧をまわします。

ニコニコBOX

¥6,000 本年度累計 本年度累計¥796,820 残高 ¥2,246,31

2

藤間会長 急な雨で皆様いらっしゃるのにいかがでしたか。田代様、よろしく願いいたします。 林
様、ようこそ。 宮永幹事 田代様、清水中央RCの林様、新入会員の林様をお迎えて。 上杉会員
田代様ようこそいらっしゃいませ。お話楽しみにしております。 永原会員 田代健様のお話、楽しみに
しております。



講話の時間

「国際奉仕について」

田代 健 様 (株) アクト事業協同組合理事長 ゼンシン 代表取締役)



講師紹介 魏会員の代理でご紹介します。昭和 45 年 12 月 8 日 神奈川県足柄上郡開成町生まれ。有限会社エミーワン代表取締役であり、アクト事業協同組合の代表理事でもあります。株式会社ゼンシンの代表取締役でもいらっしゃいます。金沢の青年会議所の活動をズートなっさっておられまして、徒弟非営利担当法人国境なき奉仕団理事をなさり国際奉仕のご活動をなさっているとのこと。

事業の関係で金沢にまいりました。素晴らしい街です。外国人自習生の受け入れの仕事をしていました。主に中国です。8 年間青年会議所にいましたが、2007 年に 1 年間に 150 回も飛行機に乗る生活で薬を飲まなければいけない程移動の連続でした。関係した国の支援のお話ですが、J C で最初に行ったのがモンゴルです。-37 度でホテルに行きますと外でのビール等冷やすことは失敗でした。マンホールチルドレンというのが、何で今子供が

るのか？都市化で田舎から人がでて来たが仕事がないので子供を捨てたわけでした。夏に青年会議所でもう 1 回行きました。そして先ず現地に行ってみなければ対策は立てれない。と言うことがわかりました。マンホールチルドレンが沢山出来る原因は、先ず環境変化で雪が降ることです。羊が死んでしまうわけです。昔のモンゴルではこんな冬はなかったらしいです。羊が死ぬと生活出来ませんので都市に人が集まります。この原因は我々先進国にあるのではないかと。ちょうど中国も経済発展してきています。この辺から私の国際交流の仕事がはじまりました。2006 年金沢の子供を香港に連れて行ったり、2007 年には魏さんと蘇州市へいきました。これは今こちらに勤めている外国の人をどう見るかです。この認識を子供に育てれば良いと思ったわけです。国際青年会議所の接待役もしましたが、失敗もしました。つらい一年でした。そして 2007 年は 120 回も出かけました。パニック症候群と医師に言われた事もあります。薬を飲みながらでした。今は直りました。2008 年はアジア地域に青年会議所を設立する役職をしました。インドネシアとタイです。そこは経済発展していますが地域のために何かしようと言う意識はまだです。金沢では今こんな奉仕活動をしていますと説明しました。

2009 年は青年会議所を通じて金沢の街になにが出来か？ここに JC 世界大会を誘致しよう 105 カ国の JC です。新幹線完成にあわせて何とかしようと言う訳です。

実は本日もってきました「これは何でしょうかわかりますか？」日本の伝統的な蚊帳です。「薬のしみこまれた蚊帳です。」 JC は国連と協同でしている事業もあり、マラリアで苦しむ子供達に、私はこれをアフリカに配布する役目をいただきまして、3 回行きました。募金活動で約 2000 万円で金沢市民からも 500 万円いただきました。この蚊帳の製造はタンザニアです。キリマンジャロの麓に工場があります。住友化学で 7000 人の工場です。そこは当時のアフリカで最大とかでした。車もなく 40 度超えてあついでありますが、夜歩いて来るのです。熱が出たらマラリアを疑えというくらいで、病気はやはり無知が原因です。蚊帳もすでにありましたが破れていました。薬品の効果も切れて役に立たないものでした。素晴らしい事はこの蚊帳は現地で製造している事です。そして良く働きます。

また昨年はミャンマーにいきました。タイからはいますが、3 ~ 4 時間のところですが、教材など直接渡して、相手の笑顔を見たかったです。許可が得られず、観光の許可で行きました。自分たちの思いが通じない所もあるという事を痛切に感じました。良い事と思うことにも迷惑だと言う政府もあったと言う事です。国際奉仕には考えるべき事です。幹線道路も砂利道で車一台通れるかの道でして、途中の家はローソクで生活をしていました。小さな街へ行くと電灯はありましたが、夜 10 時には消えます。ご飯も暗くて何を食べているのか解りません。夏は湿度 90 % 以上でサウナで寝るような所でした。まだこの 21 世紀に近くのにこんな所がありました。しかし、現地に日本の若者が結構います事は嬉しい事でした。私の娘も国際開発の仕事をやりたいと言うことです。

お金だけでなく、人間を育てることが大切でして、これも地球規模でいきたいし、この百万石クラブにも金さんや魏さんがおられ、有意義な活動をお願いして終わりと致します。

点 鐘



クラブ例会予定

2010-2011 年度

6/30 会長・幹事慰労会&新入会員歓迎会
於：壽屋

2011-2012 年度

7/7 西村邦雄会長所信表明

7/14 川岸 剛(株)フーズパーク代表取締役
「三日目に訪れた東日本災害の地」

7/21 安原信治輪食 代表「僕たちが考える石川県」
パート1 能登編

7/28 川 裕一郎「僕たちが考える石川県」パート2
金沢編

8/4 濱本学泰たかやす(株)アソット代表取締役
「僕たちが考える石川県」1パート3 加賀編

8/11 丹野博 (株)キュービック 社長
「癌発見 100%の血液検査」

8/18 福田 裕ガバナー補

9/1 炭谷亮一ガバナー公式訪問佐

9/8 古市牧子 国際親善奨学生

南光州 41周年と会長・役員離就任式 6月27日記念例会 PM 6時30分

姉妹クラブの南光州ロータリークラブの第43代会長 **崔國信氏の就任式**があり、多くのゲストを迎え、厳粛に行われました。金沢百万石クラブからは 金沂秀会員、上杉輝子会員、井口千夏会員が参加しました。



← **崔國信** (チェ ククシン) 新会長は弁護士で
第43代 (2011～12) 会長として
今まで培われたロータリーの精神ですすみたいとのことです。
1971.5.27 生 2003.7.7 入会

金千洙 (キムチョンス) 前会長 →
→

第42代 2003.7.7 入会 1957.12.9 生 松汀建設代表



ガバナーエレクトからの最後の手紙 炭谷亮一



「人間教育とは」

昔から日本では、天然資源が乏しく人材が決定的に重要であると言われ続けてきた。そして、教育の重要性が叫ばれ続けてきた。

アジアの国々は、1980年代に日本が経済大国になった姿を見せつけられ、その原動力が教育であることを認識するに至った。現在、アジアの先進国と言われる国々、韓国、中国、香港、シンガポール、インドなどは「鉄は熱いうちに打て」とのかけ声と共に猛烈な教育戦争・受験戦争に突入していった。

一方、日本では文科省が過去の受験戦争の弊害や日本での「そんな急いでどこへ行く」との風潮もあり、もう少し若い人たちの人間性も教育しようということで、「ゆとり教育」なるものを始めました。近年、その結果は如実に表れている。15才の子供の学習到達速度調査 (PISA) の結果は、上海、シンガポール、香港、韓国などの国々の後じんをはいしている。20年前と比較すると目をおおわんばかりの学力低下をまねいてきた。その上、教育機関への支出 (対GDP比) はOECD平均を下回ってしまった。しかし、日本にも良さはある。受験戦争に敗れてもある程度のセフティーネットはあり、他の分野に再チャレンジして、社会的に成功する例はいくらでもあるが、前者の国々では、受験戦争に勝てば勝者であり社会的に高い地位を保障されており、一方敗れば、社会的敗者となり大部分は社会の底辺に沈んだままである。

「鉄は熱いうちに打て」はけだし名言であるが、異常な競争社会は、いずれ社会そのものを疲弊させていく運命にあることを我々日本人は、経験則として知っている。熾烈な受験戦争の結果、子供達は自己中心となり、他者との共存、弱者への配慮などがなくなり拝金主義の風潮ばかりが目立って来るようになる。私は、声を大にして言いたい。これらアジアの国々の真似はするな！！現在の日本の教育は、個々人の個性をある程度尊重する方向に変わってきている。真の人間教育を行おうとしている。

戦後、日本は科学の分野で実に16人ものノーベル賞受賞者を輩出した実績がある、学問のベースはゆるぎなくしっかりしている。多少のマイナーチェンジはあっても、若い人たちの教育する方向性は、私は間違っていないと考えている。

東日本大震災のご報告とお礼



国際ロータリー第2610地区 ガバナー補佐 各位殿 クラブ会長 各位殿
国際ロータリー第2610地区 2010～11 ガバナー **崎山 武夫**

平素は地区運営について多大なご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、東日本大震災について皆様に義援金のお願いを致しておりましたが、その金額がまとまりましたのでご報告いたします。

6月28日現在、ガバナー事務所に入金された金額は73,058,985円、クラブから直接日本赤十字社等へ送金された額は26,963,186円、合わせた合計金額は100,022,171円となりました。どうやら当初から目標にしておりました1億円を達成いたしました。

これもひとえに皆様のご支援、ご協力の賜物と深く感謝いたしております。

なお、集まった義援金のうち、3000万円はガバナー会へ送金しました。また、当地区に避難してこられた137世帯の方々に10万円の見舞金を贈呈いたしました。残りについてはとりあえず次年度に繰り越す予定です。

なお、ガバナー会では全国から集まった資金を基にして

1. 震災で親を亡くした子供たちへの支援
2. 5つのクラブが1つの被災地のクラブと連携して復興事業をする場合や被災地クラブの支援をする場合に補助金を出す制度『マッチド・プラン』を検討しています。

私の任期もあとわずかとなりました。この2年間いろいろお世話になりました。有難うございました。

皆さんも今後ご健勝にてご活躍されますように祈念いたしております。